

# 報告書

開催日時	令和4年11月20日 14時00分 ~ 15時30分
開催場所	依知南公民館
担当議員	川口仁、高村真和、名切文梨、井上武 神子雅人、松田則康、石井芳隆
参加人数	13人
報告事項	令和3年度決算審査について 地域の防災について
意見交換 (テーマ)	地域の防災について
参加者 からの 質問・ 意見等	別紙参照
意見書等 の検討が 必要な 意見等	なし

令和 4年12月19日

令和4年度 第17回議会報告会

総務企画常任委員長 川口 仁

## 別紙

### 参加者からの質問・意見等

#### 1 地域の防災について

- (1) 毛利台で自治会長、毛利台小学校の避難所運営委員会長をしていたが、前の人から詳しい話がなかった。1回だけ防災訓練をしたがコロナで人が集まらなかった。自治会の役員は毎年変わり継続されない。実際に自治会長をやってみて、避難所運営委員会をどうしたらいいのかと心配になった。議員の皆さんも地域で訓練に参加するのもいいことと思っている。
- (2) 避難所運営委員会は各学校区でやっている。引継ぎをきちんとしていくこと、防災マップの活用を。学校や地域の備品、避難所へのアクセスなど各自治会で話しているだろうが、訓練の参加が少ない。議会も一緒に伝えるよう努力する。
- (3) 災害時のペットの話も避難所運営委員会であった。災害時の飼養動物対策マニュアルがある。家族で見て、安心してペットを連れて行けるように。オールハザードマップは大きくて家に貼る場所はないが、みんなで見て知っておくことが必要だ。防災ハンドブックも確認できるところに置いておく。
- (4) 避難訓練で毛利台一丁目～三丁目とハイツを見た。それぞれ工夫された避難訓練だった。ハイツはエレベーターが無いが外から一目で在住が確認できるように黄色いバンダナを掲示して把握も。4自治会で共有している。
- (5) 毛利台避難所、体育館は3階で高齢の方々のアクセスが気になる。機材も動かしてみてもわかることがある。発動機も動かせる人が限られている。缶詰のガスリンも期限が切れていた。防災倉庫、次にどう補充していくか、各自治会がうまく引継ぎができるようにすることが必要だ。
- (6) 毛利台小学校は3階で、校長も課題としている。特別教室にはエアコンがあり、一時にはそちらで避難をと。地域の方からの指摘もある。エレベーターが付けばいいが構造上難しいと。学校も苦しんでいる。努力している。
- (7) 校長が高齢者は1階の2室を使えるようにと対応してくれた。やって気づいて改善されると、システムが流れていく。ペットは4階にとスペースつくったが、そこだけで対応できるかは課題だが、気づいたことを言って、直していく。
- (8) 公園の防災ベンチも、開けたら埃まみれだった。いろんなことをやっておくことが、いざというときに使えることになる。
- (9) 愛甲の急傾斜地、熊野神社の近隣で対策をしてほしいと危機管理課、県に依頼した。県の事業で整備の話が進んでいたが、上の段と下の段の住民の意見が違う。3～4件反対がある。皆さんの賛成を得て事業を進めたい。
- (10) 毛利台小は愛名の方も指定避難場所になっている。毛利台小学校へ上がっていくのも大変との声があり、愛名やまゆり園を使えるように県に聞いてもらい協定してとの話が進んだ。公共施設の活用も方法かと。
- (11) 地域で民間の会社との例もある。
- (12) 愛甲小の体育館は避難場所でなく、愛甲原児童館と船子老人憩の家が避難所。